

# 東通原子力発電所における防潮堤について

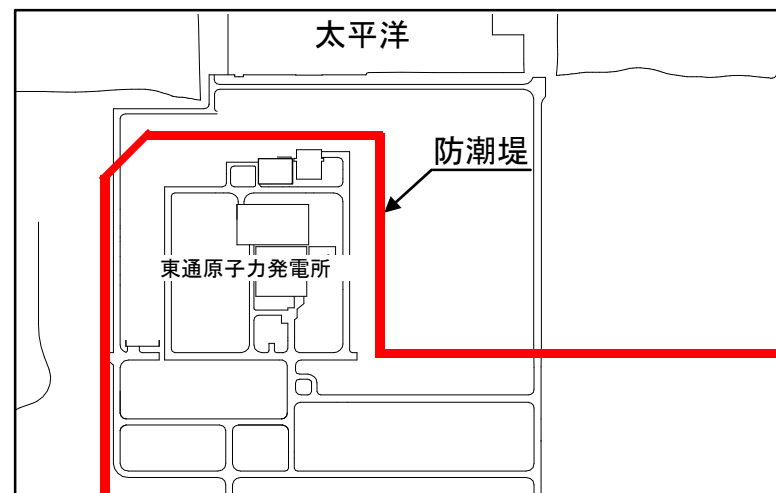
## 防潮堤の概要

- 目的：敷地への浸水防止
- 構造：セメント改良土※<sup>1</sup>による堤防
- 高さ：約3m (T. P. ※<sup>2</sup>約+16m)
- 長さ：約2km

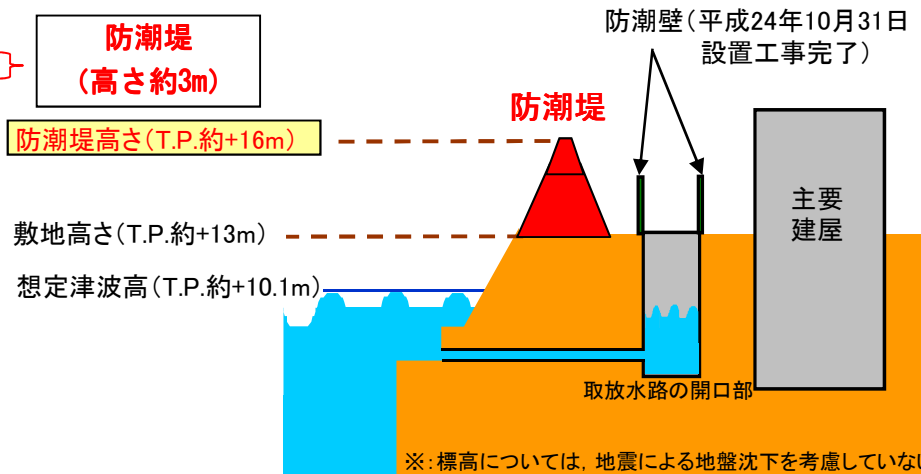
※<sup>1</sup> 土にセメントを加えて強度を高めたもの  
 ※<sup>2</sup> T. P. : 東京湾平均海面 (Tokyo Peil) を基準とした標高



万が一、津波が防潮堤を超えた場合に備えて、出口側に逆止弁構造のフラップゲート(開閉扉)を取り付けた排水管を設置。



防潮堤配置計画図



津波に対する浸水対策イメージ図

